



カリオン

Vol. 3



2007年6月

発行 姫路赤十字看護専門学校
発行責任者 学校長 鍋山 晃
編集責任者 事務部長 船田 理
〒670-0063 姫路市下手野1-12-2
TEL番号 079(294)2251(代表)



選ばれる看護学校

学校長 鍋山 晃

平成19年度は未だかつてない医療制度変革の激動の中で始まりました。制度の改変に伴い医師、看護師の偏在が言われ、その争奪戦が繰り広げられたり、国民の医療従事者への不信感の高まりなど、マスコミにも大きく取り上げられているところです。この大きな課題を乗り越えていくためには、赤十字といえども手をこまねているわけにはいきません。グローバルな視点で取り組んでいかなければ変化に乗り遅れます。

看護学生の教育については伝統ある本校の教育を継続しつつ、時代のニーズを踏まえていく必要があります。「選ばれる看護学校」となるために、「教育の質」・「教育環境」など、常にその原点に戻って取り組まなければなりません。

赤十字病院の使命には二つあると思います。一つは「安全・安心・高度医療の提供」であり、もう一つは「地域の赤十字事業の拠点」としての任務です。この二つの使命を果たす基盤として看護教育は大変大きな役割を担っていると考えます。

姫路赤十字病院は平成20年をもって創立100周年という大変大きな節目を迎えますが、姫路赤十字看護専門学校は病院の創立に1年遅れて明治42年の開設になります。これは看護教育のための実習施設として病院が先に整備されたからであります。今後も播磨における看護活動の灯となるよう念じております。



姫路赤十字看護専門学校教育理念 『人道』

赤十字における看護基礎教育のねらいは、赤十字の基本原則である『人道』を基盤に、看護の分野において社会の要請に応え得る、豊かな人間性と看護に関する幅広い能力を兼ね備えた看護の実践者を育成することにある。赤十字は、国際的な視野に立って人の命を守り、個人の尊厳と権利を尊重する。その看護活動は、国籍・人種・信条・政治および社会的立場のいかんにかかわらず、人々のあらゆる健康レベルに応じて健康上の問題が解決されるよう支援することである。複雑な要因に影響される健康問題は総合医療活動として包括的、組織的に取り組まれるようになってきている。この保健医療福祉活動の一環を担う看護の機能は、個人のみならず家族、集団、コミュニケーションへのアプローチへと拡大するとともに、より専門的な実践と調整的役割が期待されている。

したがって赤十字における基礎教育終了時には、保健医療福祉システムの一員として、また国内外における赤十字活動の要員として、個人を尊重した看護活動ができる基礎能力を有し、将来看護の発展に貢献できる看護実践者の育成を目指すものである。

【目的】

「人道」「公平」「中立」「独立」「奉仕」「単一」「世界性」の赤十字の基本原則に基づき、殊に最高原則である『人道』を基調として、専門職者である看護師の責務を果たすために必要な能力を開発する。

【目標】

1. 看護の対象である人間を総合的に理解する。
2. 健康状態や生活の場に応じた基礎的看護が実践できる。
3. 看護の実践は「安全」で「安楽」を第一義とし、医療事故を未然に防止する。
4. 看護師として他の保健医療福祉チームと協働する基礎的能力を身につける。
5. 看護の実践に際しては、日本看護協会が規定する「看護師の倫理綱領」をよく理解し、遵守する。
6. 赤十字の基本原則を理解し、国内外を問わず赤十字の諸活動に高い関心をもち、また積極的に参画する。
7. 専門職者としての自覚と誇りを持ち、自己啓発する。
8. 効果的な人間関係を築くための基本的能力を身につける。

前期行事予定

4月	5日(木)クラスⅠ入学式 28日(土)～5月6日(日)保健週間	10日(火)新入生歓迎会
5月	9日(水)クラスⅠ兵庫県支部訪問	11日(金)ナイチンゲール祭
6月	1日(金)～14日(木)クラスⅡ 基礎看護学実習Ⅱ 27日(水)・28日(木)クラスⅠ基礎看護学実習Ⅰ-1	
7月	18日(水)・19日(木)クラスⅠ・Ⅱトレーニングセンター 23日(月)～クラスⅠ・Ⅱ 夏季休業	31日(火)～クラスⅢ 夏季休業
8月	～28日(火)夏季休業 2日(木)・9日(木)・16日(木)オープンキャンパス 30日(木)・31日(金)・9月3日(月)クラスⅢケースレポート発表	
9月	18日(火)～28日(金)クラスⅠ・Ⅱ期末試験	

第109回生 入学式



新入生への自治会長歓迎の言葉



新入生の皆さん御入学おめでとうございます。看護学校での生活は、大きな財産となります。多くの喜びと学びを経験できるように日々の積み重ねを大切にしてください。上級生も皆さんと一緒に歩んでいきます。共に頑張りましょう。
(学生自治会 会長 クラスⅢ)



頭の包帯いけてるね～



まさかの優勝
おめでと～う!!

新入生歓迎会



早く回して～



息がピッタリ
ナイスチーム賞をゲット!!

卒業を祝って小鼓・謡の会も開催し、小鼓は能楽大倉流小鼓方 久田陽春子様、謡は能楽観世流シテ方 寺澤幸祐様に來ていただきました。お二人は幼少時よりこの道に入られ、活躍されています。おめでたい席で謡われる「西王母」を演奏後、お能で使われる楽器やお道具の説明を聞き、実際に体験もさせていただきました。皆で「高砂」の謡を教してもらって、最後にお二人の演奏と舞いも披露していただきました。みんな間近で聞く幽玄の世界に魅了されました。

卒業を祝う会



卒業を祝う会

講演会「日々是好日」

第106回生の卒業を祝って、たつの市宝林寺住職 西村宗斎和尚に「日々是好日」と題して講演していただきました。日本に今コンビニは4万店、お寺は7万寺あるそうです。お寺の役割や仏具、袈裟の説明などユーモアたっぷりにお話してくださいました。坐禅の体験もしました。最後に住職のお茶の師の言葉「意は剛く、情けは深く、知は密に、厳しく鍛え、人は大らか」と含蓄の深い教えを受けました。

(副学校長：樺山 たみ子)



第106回生 卒業式



卒業生のことは

私達が卒業し、はや1ヶ月が過ぎました。今振り返ると、看護学校の3年間はとても貴重で、充実した日々でした。まだまだ看護師としてスタートしたばかりですが、よりよい看護が提供できるよう日々努力していきたいです。

(平成18年度卒業生 姫路赤十字病院勤務)

キャンパスだより

入学してから約1ヵ月が経ちました。最初は長く感じた90分間の講義にもようやく慣れ、また実際に聴診器を使った講義などにはとても興味があり、積極的に取り組んでいます。

これからの3年間で看護の知識や技術をしっかりと身に付け、自分自身も成長できるように、日々努力を続けていきたいと思います。

(クラスⅠ)



1年生の2月に基礎看護学実習に行きました。患者様に援助させていただくことは、反省と緊張の毎日でしたが、同じグループやクラスの皆と協力し合いながら沢山のことを学びました。2年生になり中堅学年としての自覚を持ち、初心を忘れず努力していきたいと思います。

(クラスⅡ)

臨地実習ではさまざまな体験をし、見るもの感じるものすべてが私たちの財産となっています。私たちを受け入れて下さる患者様、またご指導して下さる先生方や看護師、他職種の方々への感謝の気持ちを忘れず、そしてクラス全員が同じ目標を持ち支え合いながら、自分たちの看護観を磨き成長できるように、日々実習に励んでいます。

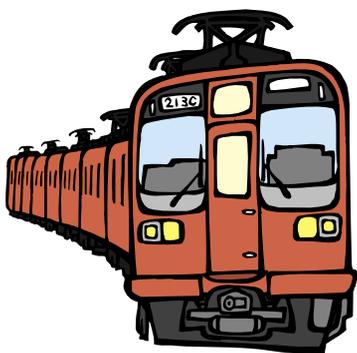
(クラスⅢ)



JR列車事故対応 総合訓練に参加

3月9日(金) JR西日本網干総合車両所にて、列車横転事故を想定した大規模な訓練が実施され、108回生(当時1年生)36名が傷病者役として参加しました。学生は重症・中等症・軽症に別れ、自前の特殊メイクを行い、名演技に努めていました。実際の列車の横転現場や、列車を円刃カッターでくりぬき、乗客を救出する場面では、その音と迫力に本当に被災しているかのような恐怖を感じた者もいて、傷病者の気持ちの理解とともに救護者としての役割を考えるきっかけとなっていました。

(専任教師：田畑 淑子)



福知山線列車事故を鑑み、重大事故の発生時における対応及び関係機関との連携を確認する目的で行なわれた。今回の訓練は実際に列車を横転させその中に乗客約330人(うち重症・中等症者50名)を動員して行なわれた。



職員紹介

主に「看護学概論」と「精神看護学援助論Ⅰ」を担当しています。「看護学概論」では「人間は環境の中でつくられていく、身体も、心も、社会関係も」と言い続けています。このことは「精神看護学援助論Ⅰ」にも通じていて、看護学を学生とともに学びながら、「一人一人かけがえのない生命を生きている」と実感するこの頃です。



副学校長 榊山 たみ子



事務部長 船田 理

私は、病院の職を兼ねていますので、あまり皆さんとお会いする機会は少ないのですが、教育環境を整え、学生の皆様をサポートすることが職務ですので、よろしくお願いします。

看護教育において大事なことは、知識、技術の習得はもちろんのことですが、豊かな人間性を育むことと考えていますので、悔いのない学校生活を送られるよう期待しています。



柳 めぐみ
(教務主任)
①小児看護学
②なんとなくかなるさ
③散歩



名村 かよみ
(実習調整者)
①在宅看護論
②沈着冷静
③愛犬と散歩



糟谷 緑
①精神看護学
②遊び心と好奇心
③自然と遺跡の探求



田畑 淑子
①基礎看護学
②山野草の如く
③映画鑑賞



松井 里美
①成人看護学
②なせば成る
③バレーボール



横田 裕美子
①小児看護学
②アサーション
③スキー



藤元 由起子
①成人看護学
②明るく元気に逞しく
③華道・茶道



大西 恵実
①老年看護学
②清く正しく美しく
③ガーデニング



西谷 由子
①母性看護学
②マイペースに！
③ソーイング



尾形 治美
(事務係長)
②みんな友達
③読書



衛藤 英津子
(事務)
②人生山あり谷あり
③耳そうじ



職員の顔写真と名前の下には
①専門分野
②モットー
③趣味
をのせています



歴史シリーズ

F・ナイチンゲール記章

本校は7名のF・ナイチンゲール記章受章者を輩出している。記章は月桂樹に囲まれた赤十字の標章、蝋燭を手にしたナイチンゲール女史の彫像と、「1820-1910年フローレンス・ナイチンゲール女史記念」の文字からなるメダルが下がっている。裏面には、受章者名とラテン語で「博愛の功徳を顕揚し、これを永遠に世界に伝える」と記されている。

(副学校長：樺山 たみ子)

2006年度 授業評価結果

姫路赤十字看護専門学校

集計区分		総計	授業展開	授業態度	
基礎分野合計	平均点	3.91	3.98	3.74	
	最高点	4.57	4.58	4.54	
	最低点	3.25	3.23	3.09	
専門基礎分野合計	平均点	3.69	3.76	3.51	
	最高点	4.38	4.49	4.24	
	最低点	3.08	3.23	2.76	
専門分野合計	講義	平均点	4.03	4.13	3.81
		最高点	4.54	4.65	4.32
		最低点	3.48	3.51	3.26
	演習	平均点	4.50	4.41	4.71
		最高点	4.71	4.66	4.83
		最低点	4.39	4.29	4.64
	実習	平均点	4.17	4.38	3.92
		最高点	4.41	4.66	4.26
		最低点	3.74	3.74	3.56

授業評価

本校では、教育を改善する目的で、「学生による授業評価」を導入しています。平成17年度から一部開始し、18年度は学生の皆さんに協力いただき、全面的に実施できました。結果は表の通りです。

授業評価結果を見ると、前年度同様「授業展開」に比べて「授業態度」はやや低く、専門科目の演習だけは「授業態度」のほうが高い結果となっています。皆さんはいかがですか。授業評価の結果を今後活かしていきたいと考えています。今後も協力をお願いします。

(教務主任：柳 めぐみ)

第96回看護師国家試験について

第96回看護師国家試験は、2月25日に実施され、合格発表が3月27日に行なわれました。合格率は全国で90.6%、平成18年度卒業生は97.1%の合格率でした。傾向として、必修問題は、昨年度は複雑で受験生を悩ませましたが今年は基本的な出題でした。一般問題・状況設定問題も基本的な出題が多く、解答しやすかったようです。しかし、一般・状況設定問題の合格ラインは、72.1%と国家試験始まって以来の高い数値となりました。「基本的な問題が大半だが、高い正答率を求める」という姿勢への転換と考えられます。安全な医療を提供するために、看護師として最低限度知っておかなければならない常識を問い、それに合格することで、看護師の職業意識と責任を持たせるものです。

又、医学的知識を重視せず、全体的に看護そのものの問題が多く、入院中の患者だけでなく健康な人への看護が多く問われていました。イラストを使用しての問題が3題に増加、昨年同様に計算問題も出題されました。学習方法として、ペーパーのみで暗記するのではなく、身体を使いながら自分のものにして欲しい。

参考引用文献：看護教育, 48 (5) 2007、ナツカ* カツ, 11 (5) 2007

(教務主任：柳 めぐみ)

Hello to everyone at Himeji Sekijuuji Kango senmongakko. My name is Dean Forte and I am from Australia. It is really nice to meet all of you! After graduating from Griffith University in Australia with a Tourism Marketing degree, I got a job as a research assistant at my university researching environmental tourism. This is promoting tourism to places that have natural beauty. Because of this I wanted live in Canada. I went and lived there for a year. I loved it. After that a friend of mine was living in Japan and he told me to come and visit him for a holiday. I came here and I liked it so much I am still here 12 years later!

I want all young people to travel because I think they learn how to be more independent and also they learn how to take responsibility for themselves. It is difficult to learn this from textbooks. Its also much more fun to learn this when we travel! I look forward to meeting all of you indiviually in the near future!

Dean Forte



講師紹介

今年度初めて「小児看護概論」の講義を担当させていただきます。先日初めて講義を担当しましたが、私のほうが始め緊張していたようですが、みんな真剣に授業に取り組み、自分の意見も出してくれて、あっという間に時間が過ぎました。今後も実際の現場の事例や自分の思いなどを活かした講義にしたいと思っています。



一緒に学習を深めていきたいと思しますので、よろしくお祈いします。
(姫路赤十字病院
8階西小児病棟師長)



奉仕団活動報告 院内図書班

院内図書班は、入院中の患者様が少しでも気分転換できるように毎週火曜・木曜日に本の貸し出しを行っています。

実習以外でも多くの患者様と出会うことができ、この活動を楽しみにしてくれている患者様の笑顔がやりがいになっています。

(クラスⅢ・クラスⅡ)

委員会活動報告 図書委員

図書委員会では、本に親しみをもってもらおうと皆さんのおすすめの本を集め本の展示を行いました。展示冊数は24冊と決して大成功とはいえませんが、本を見ることで少しでも楽しんで「読んでみたい」と思ってもらえたなら嬉しいです。協力してくださった皆さんありがとうございました。
(クラスⅢ)



サークル活動 「みどりのそよ風」

糟谷先生ご指導のもと3年生4名、1年生2名で、生け花を楽しんだり、中庭でお花を育てています。昨年の12月にはチューリップの球根やパンジーを植え、きれいな花で新入生を迎えました。

最近では押し花に挑戦しました。これからは野菜を作ったり、花を植えたりと計画しています。やりたいことを好きな時に、学校がいつでも花と緑でいっぱいであるように楽しく活動しています。

(クラスⅢ)



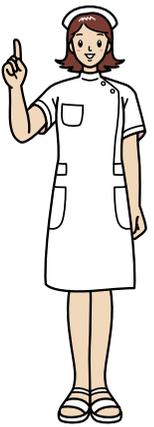


季節の花々



校内には何時も四季折々のお花が活けてあります。お花を通じて、お世話すること、生命の尊さを学んでほしいという先生方の思いがあると聞いています。

ナイチンゲール女史のご生誕祭である5月には、女史の像が色とりどりのお花に囲まれて、優しく微笑まれているように見えます。今回は、白のカラーを基調に薄紫のカーネーションを配し、ピンクの薔薇で華やかさを添えました。“可憐に”“清らかに凛と”などを花に託し、その姿を学生さんに重ねながらお手伝いをしました。(元本校舎監 平野 昌子)



健康講座「はしか(麻疹)」

2004年頃から激減していた麻疹が、関東で流行の兆しを見せています。東京では、小・中・高校・大学とも数校臨時休校となりました。愛知県や大阪府などでも、患者が増えています。

麻疹は、くしゃみや咳などの飛沫・空気感染で、感染力が極めて強い病気です。

10～12日の潜伏期間を経て39度の発熱や咳・鼻水・結膜炎など風邪のような症状のあと、一度熱は下がりますが、再び熱が上がるとともに発疹が出てきます。5日くらいで熱は下がり、発疹も消えていきます。

麻疹にかかっているときは、中耳炎や肺炎・気管支炎をおこしやすくなります。また、脳炎を起こしたり、重症化することがあります。

上記のような症状が出たら早めに受診し、流行の情報にはアンテナを高くしましょう。

(専任教師：横田 裕美子)

大塚すゑ姉のご遺族より「特別寄付金」を戴きました。

本校の先輩で、第6回(昭和6年)F・ナイチンゲール記章受章者の大塚すゑ姉のご遺族から「看護教育に活用してください」と兵庫県支部を通じて多額のご寄付のお申し出がありました。実習室の看護実習備品としてテレビや心電図モニターなど購入させていただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

(副学校長：樺山 たみ子)



テレビ



モニター

Mr. Dean Forteのあいさつ

姫路赤十字看護専門学校のみなさん、こんにちは。

私はオーストラリアから来たディーン・フォートと申します。この度は皆さんにお会いできて大変嬉しく思います。

少し私の自己紹介をしたいと思います。私は、オーストラリアのグリフィス大学で観光のマーケティングにおける学位課程を修了後、その大学で環境上の観光についての研究をするアシスタントとして仕事を致しました。これは、美しい自然のある場所での環境事業を促進するというものです。この事がきっかけとなり、大自然の国カナダで一年間暮らすことになりました。私はこの国で貴重な体験をする事ができ、カナダがとても好きになりました。その後、日本に住んでいた友人より連絡があり、休暇を利用して日本を訪れることになりました。そしてこの国がとても好きになり12年経った現在もまだ日本に住んでいます。

私は、より多くの若者たちに旅行の経験を積んで頂きたいと思っています。他国を訪れることによって、沢山の事を学び、またそこから責任感や探究心が養われ、より素晴らしい意味のある日々を送ることが出来るからです。これらの事は、教科書からでは学ぶことができず、実際に経験することでより価値のあるものになります。又、皆と一緒に旅行をすることで楽しく自然と学ぶ事ができます。

近い将来、是非皆さんにもご参加頂きたいと思っています。皆さんにお会いできるのを心から楽しみにしております。

(外国語Ⅱ講師：ディーン・フォート)

オープンキャンパスのお知らせ

日時：8/2・9・16(木) 14時～2時間程度

場所：姫路赤十字看護専門学校

催物：校内の施設見学や上級生による催しを計画中

申し込み方法：本校まで電話で申し込んでください。

お会いできることを楽しみにしています。

編集後記

学校だより「カリオン」3号を無事発行することが出来ました。ご協力いただいた方々に感謝いたします。新緑のまぶしい季節、学校の中庭もエントランスも季節の草花でいっぱいです。草花の名前や花ことばを1つ覚えるたびに、心豊かになる気がします。恵まれた環境におかれていることに感謝する毎日です。

(専任教師：名村 かよみ)

カリオン編集委員

樺山 たみ子 柳 めぐみ 名村 かよみ 糟谷 緑
田畑 淑子 西谷 由子 尾形 治美

